

創立六十周年記念 令和三年度第三十二回俳人協会「東

北俳句大会・岩手大会」成績

大会賞

片山 由美子特選

でで虫や峰消してゆく通り雨

青森 葛西 小櫻

白牡丹朝の光を弾きけり

青森 馬場 裕子

明け方の雨切つて飛ぶ夏燕

青森 松橋 幸子

小島 健特選

紙魚走る我が青春の夫の文

福島 古市 文子

岩木嶺を浮かべりんごの花浄土

青森 くどうひろこ

原爆忌リュックサックが肩掴む

秋田 伊藤 青砂

西村 和子特選

草引きて母の長寿に肖らむ

秋田 木村 登龍

触れて観て離れて仰ぐ糸桜

岩手 舞草 恒子

ペン胼胝のすつかり消えて紫蘇を揉む

福島 武藤 主明

仲村 青彦特選

耕して賢治の国に老いてゆく

青森 小野 寿子

青嵐ヤマトサウルス疫を鎮めよ

青森 桜庭 恵

友に在ることを力に田水張る

青森 鈴木志美恵

小野 寿子特選

峽を出て水くつろげる春の川

秋田 保泉 早苗

種芋や重さに匆といふ単位

岩手 池内 雅一

あの頃を生きて今ある日向ぼこ

青森 丹野 慶子

土井 三乙特選

バケツ見せてもらへば底に梅雨鯰

宮城 高宮 義治

子を呼べば子と走りくる羽抜鶏

東京 田村登代子

五加木摘む母と過しし時を摘む

岩手 菊池 節子

草野 力丸特選

レシートの裏に絶筆花は葉に

宮城 平塚 孝子

汚染水置きざりしまま梅雨に入る

福島 佐久間秀男

野生馬のしなやかに蹴る夏野かな

青森 金田一一子

坂内 佳禰特選

蝦夷見ゆる鉞半島夏の潮

青森 石澤 正

師の忌はや寒蟬のこゑ澄みゆけり

岩手 兼平 玲子

蟬時雨金字一切経の寺

岩手 佐藤 雅子

小林 里子特選

菜の花の蝶と化したる殉教地

岩手 岩渕 洋子

沖よりの風と茅の輪をくぐりけり

宮城 藤崎 幸子

待春や「南京新唱」読み継ぎて

岩手 佐藤たけ子

高宮 義治特選

白神の青き風くる三尺寝

青森 くどうひろこ

菜の花の明かりを残し島暮るる

宮城 柏木ともみ

介護の手まづあたたためて初仕事

福島 古市 文子

山崎 雅葉特選

あなどれぬ草の根力畑を打つ

秋田 米屋 道子

一音符どこか欠けたる初音かな

山形 工藤 稲邨

花の下セロ弾きゴーシュ来てゐたり

宮城 高宮 義治

伊藤 青砂特選

耕や村の時報のわらべ唄

青森 戸川 幸子

古書肆の煙草のほひ走り梅雨

宮城 石川喜美子

登山部の声を囁らして帰りけり

秋田 斎藤 淳子

佐藤 景心特選

お喋りな子から巢立つてゆく燕

岩手 工藤 幸子

子燕のけふの手習ひ宙返り

秋田 帆村 類

耕や村の時報のわらべ唄

青森 戸川 幸子

鈴木 正子特選

異動の地まづは桜をさがし行く

秋田 泉 千穂子

十年の父母待つ日々やだるま草

秋田 矢野 幸男

夏潮を統ぶる二十歳の漁師かな

宮城 川原友記子

黒坂 重政特選

万緑をつなぐ三陸道の橋

宮城 吉田 博子

鳥帰る点となるまで見送れり

山形 牧 静

速達の昭和の切手麦の秋

宮城 伊藤 一男

伊藤 寛特選

仰ぎ見る防潮堤に夏来る

宮城 菊地 稔

マッチ擦る指も老いたり修司の忌

岩手 佐藤 嘉子

新茶汲む病一つを友として

青森 中村しおん

橋本 研二特選

ぬぐへざる哀しみ十年海おぼろ

秋田 小坂 富子

山桜風が笛なす殉馬の碑

福島 石橋 林石

セシウムのタンク千本春の地震

福島 佐久間秀男

横山 節哉特選

万緑やつなぐ三陸道の橋

宮城 吉田 博子

花人の先ずは先ずはと昼の酒

秋田 小林 勝征

淋代の村づかづかと山背来る

青森 石崎 志亥

古市 文子特選

浜豌豆打ち上げられし物錆ぶる

宮城 加藤百合子

野馬追の先頭の旗九曜紋

宮城 岡本 幸治

馬籍簿も人別帳も曝書かな

宮城 京極 久也

白濱 一羊特選

競泳の先頭をくるお寺の子

福島 古市 文子

大腦が破裂しさうな瀑布かな

青森 草野 力丸

原爆忌リュックサクが肩掴む

秋田 伊藤 青砂

小畑 袖流特選

老鷲の控へて居りぬ能舞台

宮城 藤崎 幸子

背のファスナーゆつくり開き蠅生る

青森 佐藤 幸子

蚊遣火を四隅に巫女のまふ舞台

宮城 高宮 義治

小林 輝子特選

沖よりの風と茅の輪をくぐりけり

宮城 藤崎 幸子

虹立てば母の手をとり窓ぎはへ

岩手 吉田 茂樹

花すみれ寸鉄の詩下さいな

青森 松宮 梗子

馬場吉彦特選

雲漢の映る高野の天水桶

青森 笹原 郁子

朧めく鬼死骸てふ停留所

岩手 岩瀨 洋子

上潮の河口の匂ふ夏蓬

東京 入野ゆき江